

薬事・食品衛生審議会 食品衛生分科会 新開発食品調査部会 (オンライン会議、非公開)

日時 令和4年3月 28 日(月)
15:00 - 17:50
場所 A P 虎ノ門 会議室 J

議事要旨

出席者

委員:五十音順、敬称略 ◎は座長
朝倉敬子、阿部絹子、加藤将夫、北嶋聡、近藤一成、◎曾根博仁、
竹内隆正、千葉剛、塚本和久、中島春紫、松尾真紀子

(欠席)津金昌一郎、松寄くみ子、山田明子

厚生労働省

近澤食品基準審査課長、今川新開発食品保健対策室長 他

議題

- (1) 組換え DNA 技術応用食品等の製造基準への適合確認について
- (2) 指定成分等含有食品等との関連が疑われる健康被害情報について(報告)
- (3) その他
○遺伝子組換え食品及びゲノム編集食品等の審査・届出の状況(報告)

主な配付資料

- ・議事次第
- ・委員名簿
- ・資料1 組換えDNA技術応用食品等の製造基準への適合確認の申請資料
- ・資料2 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会新開発食品調査部会
遺伝子組換え食品等調査会報告書
- ・資料3 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会新開発食品調査部会報告書
(案)
- ・資料4 指定成分等含有食品等との関連が疑われる健康被害情報について(報告)
- ・資料5 遺伝子組換え食品等及びゲノム編集食品等の審査・届出の状況(報告)

(参考資料1)組換えDNA技術応用食品及び添加物の製造基準(平成12年厚生省告示第234号)

(参考資料2)組換えDNA技術応用食品及び添加物の製造基準(留意事項)

(参考資料3)食品健康影響評価の結果の通知について(平成24年1月12日府食第25号)

(参考資料4) 食品健康影響評価の結果の通知について(平成 31 年3月 26 日府食第 167 号)

(参考資料5) 関係条文

(参考資料6) 「指定成分等含有食品等との関連が疑われる健康被害情報への対応ワーキンググループ」設置要綱 (最終改正: 令和3年 11 月 18 日)

(参考資料7) 健康食品・無承認無許可医薬品健康被害防止対応要領について(平成 14 年 10 月 4 日付け 医薬発第 1004001 号)

議事概要

- (1)・申請のあった組換えDNA技術応用添加物の製造所について、製造基準告示別表の製造基準に適合していることを確認した。
- (2)・事務局から、指定成分等含有食品等との関連の疑われる健康被害情報について、令和4年2月7日に開催した薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会新開発食品調査部会新開発食品評価調査会(以下「調査会」という。) 「指定成分等含有食品等との関連が疑われる健康被害情報への対応ワーキンググループ」及び令和4年2月 28 日に開催した調査会からの意見等を含め報告した。
 - ・本部会委員から、いわゆる「健康食品」との関連が疑われる健康被害情報の取り扱いについては、今後更に外部有識者等の意見を伺いつつ、その意見を踏まえ、再度本部会を開催するなど、より幅広い意見を伺うことが必要であるとされた。
- (3)・事務局からこれまで(令和4年3月 11 日現在)に安全性審査を経た旨が公表されている遺伝子組換え食品は9作物 330 品種、遺伝子組換え添加物は 22 種類 65 品目であり、また、届出がなされたゲノム編集技術応用食品は3品種である旨報告した。